

ボランティア♥通信



2018年7月31日発行

平成30年7月豪雨災害への募金活動

平成30年7月豪雨により被害に遭われた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。7/10～7/23に『平成30年7月豪雨災害への募金活動』を実施しました。

昼休みにメインストリートで行った募金活動では、3日間で延べ約40名の学生が運営に参加し、呼びかけをおこないました。

同期間中にカトリックセンターとボランティア・ビューロー、目白聖母キャンパスに設置した募金箱、上南戦祝勝会での募金と合わせて、総額234,972円の義援金を頂きました。

7月17日（火）に上智大学フューチャー・センターが開催したチャリティーカフェで集まった義援金101,235円と合わせ、**合計336,207円**を日本赤十字社『平成30年7月豪雨災害義援金』へお送りさせて頂きました。皆さまのご協力、誠にありがとうございました。



復興支援ボランティアへの交通費補助について現在、対象地域としている東北3県（岩手・宮城・福島）と九州3県（福岡・熊本・大分）に加え、西日本豪雨の被災地についても、補助を検討しています。決定次第、Loyola等でお知らせします。

夏のプログラム事前研修を行いました

宮城県南三陸町

8/1～8/2と、9/4～9/5の2期にわかれて、計24名の参加者が、南三陸町にて、漁業体験、民泊などをおこないます。地域活動の担い手不足が課題となる土地で、持続可能な集落地域づくりを進めていくうえでの今後の対策について考えます。

7月12日に総合人間科学部社会学科植田今日子先生に事前研修として講義をいただきました。「被災地をただ「弱い」「大変な」場所としてではなく、「懐の深さ」（災害文化）をもった場所としてその一端に触れてきてください」、というお話をいただきました。参加者には、南三陸の方々と多くの対話を通して、理解を深めていただきたいと思います。



→事前のランチ会で親睦を深めました

福島県飯館村

8/1～8/8にかけて14名の参加者が、福島県飯館村で、飯館中学校との交流を中心に活動します。2011年3月の原発事故以来、全村避難となってから帰村後、初めて飯館村にて今回の交流をおこないます。（飯館村との交流は今回が5回目です）

飯館中学校では、学習支援の他に、栄光学園や筑波大学の留学生とも活動とともにします。事前研修で川西先生にお話をいただいたとおり、各自、目的意識を持ち、飯館村での活動に望んで欲しいと思います。

今回の交流や飯館村についての報告を写真の記録などを中心に10月頃に本学で行なう予定です。



オープンキャンパスにてボランティアサークルが活動報告をします

8月2日～4日に四谷キャンパスで開催されるオープンキャンパスにて、ボランティアサークル8団体が活動報告をします。アクティブプロモズで、休憩の合間の来場者の皆様にも、活動の様子を発信し、興味を持っていただきたいと考えています。

ボランティア・ビューロー窓口には、まだまだ多くのボランティア情報を用意しています！お気軽に足を運んでください。

上智大学2号館 1F 学生センター⑧窓口

Tel : 03-3238-3525 Mail : volunteer@cl.sophia.ac.jp

Twitter : @SophiaVolante



上智大学ボランティア・ビューロー（ボランチ）
SOPHIA VOLUNTEER BUREAU